

# さくら並木

## 身近を大切に、心をつなく敬老会

大河原町長 齋 清志

本町の高齢化率をご存知でしょうか。3月末現在で27・0%となっていて仙南地域では最も低い数値です。因みに県の平均は、仙台市を含めて27・5%と本町より少し高い状況です。本町の百歳以上の方が気になりますが、全体で9名(男2名・女7名)ではほぼ平均的な人数となっています。

本町の高齢者の皆さんの自慢と言えば、何と言っても平均寿命と健康寿命との差が男女とも非常に小さい(元気で長生き)ことです。その他にも、後期高齢者の健康診査の受診率の高さや、生活習慣病の保有率の低さ等があり、高齢者の健康意識の高さは県下トップクラスを維持し続けていて嬉しい限りです。

さて、9月16日は敬老の日でした。9月に入ってから、週末は行政区毎に開催される敬老会に出席しています。開催日が重なるために慌しく中座することばかりですが、今年も祝意と感謝に満ち溢れた手づくりの敬老会に感激しています。区長さんを先頭に区をあげての取り組みに、心より御礼申し上げる次第です。招待者に喜んでいただくためのアトラクションにはご苦労されている様子ですが、区の皆さんのおもてなしの気持ちは十分

伝わっているように感じています。

長生きの秘訣については様々ありますが、明朗(ほがらかに)・愛和(なかよく)・喜働(よろこんで取り組む)ではないかと思っています。『ふんわりとやわらかで、何のこだわりも不足もなく、澄みきった張りきった心(万人幸福の葉より)』を持ち続けることによります。一つにまとめると純情(すなお)となり、私もこの心を自らの人生訓として大切にしているところです。

早いもので、敬老会が現在のスタイルになって15年が経ちました。行政区運営の中で、人と人がつながらなくなることへの不安が原点でした。身近を大切にした行政区の一生懸命な取り組みが、この人と人や、人と地域をつなぐ大きな役割を担ってきたのです。改めて敬老会開催の意義は決して小さくないと考えています。

また、外出することの少ない高齢者にとって、身近な地域でも大切にされているという実感は、年に一度の楽しみであっても嬉しい筈です。『また来年来たい』と思う自己肯定感が、正に純情(すなお)につながるのではないのでしょうか。『健康と長生き』は万人の願いであり、また役場の健康推進事業が

目指す重要なミッションでもありません。地域(行政区)のような身近なコミュニケーションの中で生まれる人と人とのつながりが、安全安心な地域づくりや防災減災のような命を守る取り組みにも関係しているように思えるのです。しばらくの間、行政区の合同開催も含めて現行スタイルで実施させていただくことにご理解を願う次第です。

最後に、年長者の皆様のご多幸とご長寿を心より祈念申し上げます。(9月18日記)





# えずこホール イベント案内

夏木マリ



に  
小林幸子  
を+して  
どきげんコンサート



現在深夜ドラマで熱演中の夏木マリと映画ポケットモンスターの主題歌を歌う小林幸子との夢の共演！多方面で活躍中の二人が贈る、えずこホールでしか観ることができない特別なライブです。熱いステージと一緒にビールやお食事もお楽しみいただけます。良席あとわずか、お早めにお買い求めください！

**10/29** [火] **TICKET**  
19:00開演 一般 **6,000円**  
大ホール 全席指定 U-24 **3,000円**



みんなの心をわしづかみ、聞き上手、話し上手な演劇家・柏木陽のワークショップです。同世代が集まって、話したり、体を動かしたり、演劇のような何かが生まれます。いつもとは少し違った時間をえずこホールで過ごしてみませんか？

**10/9** [水] **14:00~15:30**  
■参加費：500円 会場：えずこホール  
■講師：柏木陽【演劇家】  
■対象：同世代とワイワイ楽しく過ごしたい60歳以上の方  
※詳しくはホールまでお問い合わせください。



みんなないてよ  
**えずこひろば**  
～親子で楽しむ遊びの場所～  
**10/9** [水]  
10:00～12:00  
■参加：無料  
■会場：ホワイエ  
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)

お問い合わせ TEL **0224-52-3004**  
info@ezuko.com  
URL <http://www.ezuko.com/>  
**えずこホール**  
仙南芸術文化センター  
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1



# 学び舎通信

町内小中学校の情報を  
毎月お届けします



## 「仙台大学との連携による体力づくり」

本校では、今年度から県の体力・地域スポーツ力向上推進事業（大河原町委託事業）の実践校として、子どもたちの体力と運動能力を向上させるために、仙台大学と連携した取組を行っています。主な事業内容は、体力・運動能力の向上に有効な業間休みの運動の企画や実践、児童への技術指導、体力・運動能力向上の調査・研究等です。

2学期から、朝や業間の時間に、大学の先生や学生から様々な運動や遊びを教えてもらっています。これまでの活動では、手押し相撲や体づくり運動、ラダーやミニハードルを使つての走る運動、鬼ごっこなどで体を



動かしました。子供たちは、元気に汗をかきながら笑顔いっぱいに取り組んでいます。今後も、子供たちが距離の長さに応じた走り方を学んだり、仲間と楽しく遊んだりする機会を設定しながら主体的に運動やスポーツに取り組むことができますようにしていきます。



## 暗唱大好き

「心をひとつに」  
朗読朝会

金ケ瀬小学校では年に6回の朗読朝会を行っています。4月から朝の時間等を活用して各学年が暗唱読本や国語の教科書を中心に朗読に取り組んできました。

今年度1回目の朗読朝会が、7月9日に行われました。トップバッターは4年生で、発表したのは「水平線」と「種をまこう」の詩2編でした。4年生36名が心を一つにして、はっきりとした声で朗読することができました。特に、「種をまこう」は、「人権教室」で教えていただいた詩で、仲間を



思いやる優しい心を育てていくという4年生の強い思いが全校の児童に伝わりました。他の学年はこれから発表することになっています。どんな朗読を聞くことができるのか、今からとても楽しみです。

